

第27回NHK全国大学放送コンテスト結果のお知らせ

和歌山大学クリエ映像制作プロジェクト

2010年に開催されました、第27回NHK全国大学放送コンテストに出品した作品の結果が出ましたのでお知らせします。

TVドキュメンタリー部門出品作品 「手に入れろ！大空からのメッセージ」 … 優勝

TVドキュメンタリー部門とは、番組時間8分～10分という制限の中で映像を制作し出品するものです。テーマ設定は特にありませんが、「着眼点」「構成」「メッセージ性」が審査基準となります。2段階審査となり、エントリーされた作品は予選として非公開審査を受け、上位5作品のみが本戦出場となります。公開審査として11月4日、5日の2日間に京都アスニーで開催された本線で上位3本が発表されるものです。今年度、この部門は60作品のエントリーがありました。

この他の部門、他大学・団体の結果はNHK全国大学放送コンテスト公式ホームページ (<http://nhkcon.com/>) を御覧ください。また、他の4部門5作品は残念ながら予選敗退となっています。

NHK全国大学放送コンテストへは前年度26回大会から参加を始め、今回で2回目の参加となります。昨年は初出品作品は予選通過・本線出場決定ながら上位3本には入賞せず、全国5位でした。

ご意見、ご感想は当プロジェクトへメール (moviecrea@gmail.com) をお願いいたします。

【「手に入れろ！大空からのメッセージ」番組概要】

和歌山県立桐蔭高校科学部に所属する学生が「缶サット甲子園」という大会に挑む様子を追いかけたドキュメンタリー番組です。缶サットとは空き缶サイズの小型人工衛星のことで位置情報や温度、気圧などのセンサーを内蔵し、ミニロケットで上空へ打ち上げられた缶サットはパラシュートで降下しながらデータの収集を行います。缶サットの作成を通して生じる葛藤や苦難を乗り越える姿を密着取材によってまとめています。

なお、取材期間は3年間、取材範囲は和歌山を超え秋田県で開催された全国大会やアメリカの世界大会へ及びました。

【クリエ映像制作プロジェクト】

和歌山大学学生自主創造科学センター（通称、クリエ）で認められたプロジェクト団体です。和歌山の情報発信基地を目指して、和歌山大学内に限らず地域密着型の映像コンテンツ制作プロジェクトとして活動を進めています。2008年5月に同センター長であり観光学部の尾久土正己教授指導のもと学生3名で設立し、現在は3年半を迎え、学部学科・学年を問わず19名のスタッフで活動を続けています。

キャンパスライフ（大学紹介）ビデオの制作や、観光学部紹介ビデオの制作、大学公認サークルの発表会の収録、インターネットを使用した大学祭の公開生放送などジャンルを問わずに活動を進めています。これら番組は可能なものからYoutubeやUstreamなどインターネットサービスを利用し公開しています。

【NHK全国大学放送コンテスト】

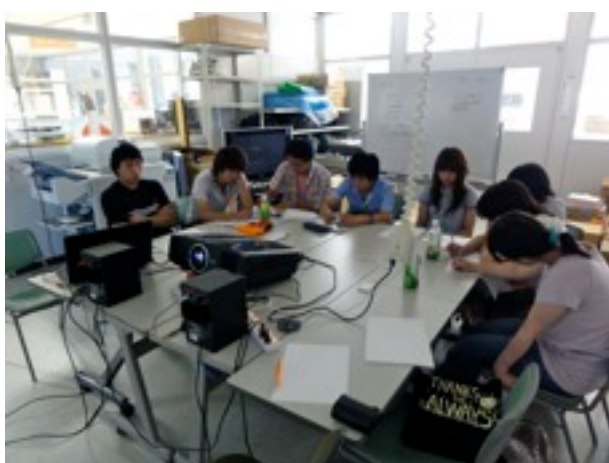
NHK全国大学放送コンテスト(略称:Nコン)は学生達が創りあげた放送作品を発表するコンテストです。全国から寄せられた応募作品のうち、予選を勝ち抜いたものが本選で発表されます。本選は、毎年12月京都で開催され、メディア界でご活躍中の方々が審査に当たります。今年も、多数の後援、協賛、協力のもと学生自身の手で企画・運営を行っています。本コンテストは、各大学・短期大学の日頃の放送活動・制作活動の成果を発表する場として、また学校相互協力の場としての役割を果たすと同時に、大学・短期大学の放送活動を一般の人々にアピールする場としての役割も併せ持っています。また、放送系団体にとって他団体の作品や、プロの世界で活躍する方々の講評に触れる機会が少ない中、本コンテストでこういった機会を持つことができるのは大きな魅力です。私たちは本コンテストで、学生の放送活動の質の向上を図り、今後の活動に生かしていく上で、大変有意義であると考えています。

(公式ホームページより抜粋)

【参考写真】



番組の主人公である桐蔭高校科学部のみなさん（右、番組内の映像とは異なります）と取材の様子（左）



番組制作過程における途中完成の番組批評会の様子



京都アスニーで行われた本戦、表彰式（左）、参加したスタッフの集合写真（右）